

令和2年度
通常総会議案書

日時 令和2年5月20日(水)19:00
会場 ハイピア伊賀



一般社団法人 伊賀法人会青年部会

伊賀市上野丸之内500番地(ハイピア伊賀3階)

TEL(0595)24-5774 / FAX(0595)24-5796

<http://www.igahojin.org/> e-mail/igahojin@e-net.or.jp

一般社団法人伊賀法人会青年部会 通常総会 次第

【総会】19:00～

1、開会のことば

2、あいさつ

3、議 事

第1号議案 令和元年度 事業報告(案)並びに決算報告(案)承認の件
監査報告

4、報告事項

(1)役員会承認事項

①令和2年度 事業計画

②令和2年度 収支予算

5、その他

6、閉会のことば

令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

統括事業概況

令和元年度は、全法連青年部会の指針にもある「われわれ青年部会も「税」に関わる事業を中心に活動することが望ましいと思われる。そのため、われわれ自身が研修会等を通じて税知識の向上等に努めているところであるが、更に日本の未来を担う子供たちに、税の仕組み・税の大切さをわれわれ青年経営者及び青年経営幹部の立場から教え、税の使われ方にも興味を持って国や地域社会を愛する気持ちを醸成させる「租税教育活動」は極めて重要な活動といえる。これこそが、われわれにとっても魅力的でやりがいのある活動であり、引いては、法人会の存在意義を広く世間に知らしめることに繋がっていくものと確信するものである。」という認識を持って、租税教育活動を中心に事業に取り組みました。

今年、20回目を迎えた「伊賀・税ウォッチング」は、記念すべき節目の回として、諸先輩方から引き継がれ、過去に培われた知識と経験を活かし、バス2台を用意し、参加者・部会員を増員し、万全の態勢で臨みました。海上自衛隊舞鶴地方隊を訪れ、非常時に捜索・救護活動や物資の輸送などを行ってくれる団体の見学や体験を通じて、参加した児童たちが「税」について興味を抱けるようバス移動中も税金クイズ等趣向を凝らした設営を行うことができました。

当部会恒例事業となった「租税教室」におきましては、部会員の積極的な参加により、伊賀市・名張市内の小中学校14校で開催することができました。また、租税教室開催に当たり、より多くの部会員が授業に臨めるように「租税教室勉強会」を開催し、また独自のマニュアルも作成し部会員の更なる意識向上と部会活動への理解が進んだものと考えております。

本会主催、青年部会主管で実施している「税金クイズ大会」も含め、これらの租税教育活動を年間を通じて行えたことで、大変充実した活動となりました。

税務研修会では新しく施行される軽減税率についてより深く知識を得ました。

伊賀間税会様との共催で、「効率をあげる整理整頓術」の経営勉強会を開催し、新春講演会では銀座のクラブオーナーの講演会を実施し、貴重なお話の数々に驚嘆し見識を広げることができました。

これらの事業により、部会員の資質の向上、企業経営者としての自己研鑽を積むことができました。

会員交流会やスポーツ交流会を通じて、部会員相互や他団体との交流をより一層深め、部会の更なる活性化に繋がりました。

部会員の皆様のご協力と、部会員の皆様のより高い向上心により、大変な事業も楽しく有意義に遂行することができました。今後もより一層の努力とほんの少しの遊び心を持ちつつ運営していきたいと思っております。

この部会での活動が、より一層今後の我々の社業に良い影響を与えつつ、地域の皆様にも喜んでいただけるようになれば幸いに思います。

最後になりましたが、私たち青年部会の事業活動に際し、税務当局の皆様、本会・女性部会の皆様から多大なご協力を賜りましたことに感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。

部会長 山森 悟

以下は、運営並びに諸事業の細目です。

部会員状況

年 月 日	部 会 員 数
平成31年4月1日	88名
令和2年3月31日	96名(内、卒業0名)

I 実施事業(継続事業)

【1】税をめぐる諸環境の整備改善等を図るための事業(継1)

1 税知識の普及を目的とする事業(継1・研修相談事業)

(1) 税務研修会

- ①8月29日、上野税務署長を講師に迎え、国税に関する研修会を開催しました。
- ②9月12日、消費税軽減税率制度に関する税務研修会を開催しました。

(2) ホームページ及び広報誌による税情報の発信

- ①事業報告等をホームページに随時掲載することで、会員並びに一般への周知に取り組みました。
- ②本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載しました。

2 納税意識の高揚を目的とする事業(継1・租税教育事業)

(1) 第11回税金クイズ大会

4月13日、名張桜まつり会場にて、一般参加型「第11回税金クイズ大会」(主催:本会、主管:青年部会)を開催し、当日集まった小学生児童を対象に、楽しみながら納税意識の高揚を図ることができました。

(2) 第20回伊賀・税ウォッチング

8月8日、上野税務署管内の小学5、6年生を対象に、税金活用施設見学ツアーを実施しました。募集要項は、全校へのチラシ配布、伊賀市・名張市の広報、各ケーブルテレビ、ホームページで告知を行い、児童84名が参加しました。
本年度は、海上自衛隊「舞鶴地方隊」を見学させて頂きました。艦艇の見学や、隊員さんとの触れ合いを通じて、海上自衛隊の仕事や幅広く活用されている税金について学ぶことができました。
バス車内では税金クイズも実施し、自分たちの学校生活に1年間で1人当たり約89万円の税金が使われていることなどを確認し、税金に支えられた社会について学びました。

(3) 租税教室

上野税務署管内の小学校14校(1/10上野西小学校、1/15名張小学校、1/16上野東小学校、1/22玉滝小学校、1/23依那古小学校、1/24薦原小学校、1/24箕曲小学校、1/24西柘植小学校、1/28青山小学校、1/30錦生赤目小学校、1/30神戸小学校、2/3百合が丘小学校、2/4長田小学校、2/7成和東小学校)において租税教室を開催しました。

税務行政に携わる署職員でなく、地域社会で保護者として教育に関わる私たち自身が教壇に立ち、税金の種類、使われ方、その必要性を説くことは、児童にとっても私たちにとっても非常に意義のある事業であることを実感しました。

また、租税教室開催前の12月12日、「租税教室のための勉強会」を実施。これまでの租税教室を振り返り、より充実した内容の授業を提供できるよう今後の活動についてディスカッションを行いました。

これからも、次代の担い手である子どもたちとともに、納税意識・就労意識の向上、健全な社会の構築を目指してまいります。

3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(継1・税制提言事業)

(1) 第33回法人会全国青年の集い「大分大会」

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行いました。また、全国からエントリーされた活動事例発表を通じ「租税教育事業」の新たな発展を図るための場が設けられ、今後の租税教育活動の参考となりました。当部会より9名の会員が参加し、全国の単位会の租税教育活動発表からヒントを得ることができました。

【2】地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業(継2)

1 地域企業の健全な発展に資する事業(継2・経営支援事業)

(1) 経営勉強会

①整理収納に関する勉強会

2月6日、整理収納アドバイザー 中島由子氏を招き、オフィスや店舗の効率をあげる整理整頓術で、業績や利益率アップを目指すための勉強会を開催しました。私たちが生活していくうえで、仕事、生活すべてにおいてかかわる整理整頓、収納。それによる効率化をクローズアップし業務の効率化アップ、生活面での効率アップやリフレッシュ効果などを中心にお話しいただき、数秘術で自分のタイプにあったお片付け方法も伝授いただきました。

②新春講演会

1月28日、銀座「クラブ稲葉」オーナーママ 白坂亜紀氏をお迎えし、「銀座から見える日本の未来」と題して新春講演会を開催しました。

II その他事業

【1】会員の交流に資するための事業(他1)

1 会員増強事業(他1・会員増強事業)

(1) 情報交換会(事業後の懇談会)

通常総会(5月22日)、役員会(全7回)、研修会等の開催後に懇談会を開催し、部会員相互の情報交換、課題の討論等を活発に行い、さらなる増強に努めました。

2 会員支援事業(他1・会員支援事業)

(1) スポーツ交流会事業

①合同ボウリング大会

9月25日、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との合同ボウリング大会を開催しました。48名の参加があり交流を深めることができました。

②交流ゴルフコンペ

今年度より、新たに法人会活動の活性化の一助とすべく、青年部会会員全体を対象としたゴルフコンペを春と秋に企画し、5月26日と11月16日に開催しました。ゴルフを通じて会員同士の交友を深めることができました。

③合同ソフトボール大会

10月8日、伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会は雨天により中止となりました。

(2) 部会員交流会

法人会活動をより活性化するために、部会員相互交流や理解を深めることを目的として、7月14日、フォレストアドベンチャー栗東においてフィールドアスレチック体験と、岩倉峡公園キャンプ場においてバーベキューを行いました。童心に帰って楽しめる野外での活動は、距離感の近い交流ができ、こうした交流会を持ち、会員同士の親密な関係を築くことが、一層充実した事業活動に繋がることを再確認いたしました。

【2019年度実施事業等】

下記のとおり研修事業を開催しました。

開催月日	事業名	内 容	会 場	参加数(名)
4/13	第11回税金クイズ大会 【社会貢献】	名張桜まつり参画 ブースにて税の広報活動・クイズ大会	HOS名張アリーナ 体育館周辺	215
5/26	第1回ゴルフコンペ 【活性化】	青年部会主体のゴルフコンペ 新規事業	ルート25 ゴルフクラブ	15
7/14	部会員交流会 【活性化】	自然を満喫！大人アスレチックでいい汗流そう！ アスレチック体験 BBQ	フォレストアドベン チャー栗東 岩倉キャンプ場	18
8/8	第20回 伊賀・税ウォッチング 【社会貢献】	伊賀市・名張市小学校5.6年生対象 夏休みに、税金が活用されている身近な施設の見学 見学先：海上自衛隊舞鶴地方隊	海上自衛隊舞 鶴地方隊	児童 84 スタッフ 22
8/29	税務研修会 「署長・統括官を囲んで」 【総務】	署長講話 上野税務署長 松下 秀也 様 本会理事会との合同開催	赤目対泉閣	62
9/12	税務研修会 【研修】	講師：古戸 聡 氏(上野税務署 統括国税調査官) テーマ：施行直前！ ～皆さん、軽減税率ちゃんと理解できてます？～	ハイトピア伊賀	29
9/25	合同ボウリング大会 【活性化】	署・伊賀青色申告会青年部・法人会女性部会との 合同ボウリング大会	サンボウル上野	48
10/8	合同ソフトボール大会・ 懇談会 【活性化】	雨天のため中止	伊賀市運動公園 野球場	
11/16	第2回ゴルフコンペ 【活性化】	青年部会主体のゴルフコンペ	名松ゴルフクラブ	17
12/12	租税教室のための勉強会 【社会貢献】	①租税教室の歴史について ②租税教室 パワーポイントを使用した教室について	ハイトピア伊賀	29
1/10	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 上野西小学校	123
1/15	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 名張小学校	56
1/16	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 上野東小学校	96
1/22	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 玉滝小学校	5
1/23	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 依那古小学校	14
1/24	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 薦原小学校	16
1/24	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 箕曲小学校	18

開催日	事業名	内 容	会 場	参加数(名)
1/24	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 西柘植小学校	18
1/28	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 青山小学校	61
1/28	新春講演会 【総務】	①講師:白坂 亜紀氏 テーマ:『銀座から見える日本の未来』	上野フレックス ホテル	55
1/30	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 錦生赤目小学校	24
1/30	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 神戸小学校	7
2/3	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 百合が丘小学校	37
2/4	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 長田小学校	10
2/6	経営勉強会 【研修】	講師:中島 由子氏(整理収納アドバイザー) テーマ:効率をあげる整理整頓術 ～オフィスにも家庭にも活かせる整理術を学びませんか～	ハイトピア伊賀	50
2/7	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 成和東小学校	16

下記のとおり諸会議を開催しました。

開催月日	会 議 名	議 題	会 場	出席数(名)
4/15	監査会	・平成30年度事業報告 ・平成30年度収支決算報告	名張市武道 交流館	3
4/16	役員会	・諸報告 ・会計監査報告 ・平成30年度事業報告(案)並びに収支決算報告(案) ・通常総会 ・部会員交流会 ・第20回伊賀税ウォッチング ・その他	名張市武道 交流館	16
4/22	研修委員会	・経営勉強会 ・税務勉強会 ・租税教室勉強会	事務局	5
5/9	社会貢献委員会	・第11回税金クイズ大会 ・第20回伊賀・税ウォッチング	事務局	5
5/10	活性化委員会	・部会員交流会 ・その他	事務局	4
5/14	役員会	・通常総会 ・部会員交流会 ・第19回伊賀税ウォッチング ・その他	ハイトピア伊賀	16
5/17	総務委員会	・通常総会 ・部会創立30周年企画組織体制について	美魚	5
5/22	通常総会	・平成30年度事業報告(案)並びに決算報告(案)承認の件 ・監査報告 ・2019年度事業計画・2019年度収支予算 ・創立30周年記念事業準備委員会及び会員拡大委員会設置	対泉閣	41
6/12	幹部会議	・創立30周年記念事業 ・会員拡大 ・今後の県青連役職、事業担当について ・その他	たつた	10
6/16	活性化委員会	・部会員交流会下見	アドベンチャー 栗東	3
6/25	研修委員会	・税務研修会 ・その他	事務局	6

開催期日	会議名	議 題	会 場	出席数(名)
7/4	活性化委員会	・部会員交流会 ・合同ボウリング大会 ・その他	(株)上田硝子店	4
7/4	社会貢献委員会	・第19回伊賀税ウォッチング ・その他	事務局	6
7/12	総務委員会	・署長・統括官を囲んで ・新春講演会 ・その他	リストランテ カミタチ	6
7/16	役員会	・第36回全国大会「三重大会」 ・2019年度通常総会 ・東海青連総会・情報交換会 ・部会員交流会 ・各委員会配属について ・署長・統括官を囲んで ・第20回伊賀・税ウォッチング ・合同ボウリング大会 ・第33回全国青年の集い「大分大会」 ・税務研修会 ・創立30周年企画実行委員会及び会員拡大委員会	ハイトピア伊賀	18
7/30	社会貢献委員会	・第20回伊賀・税ウォッチング	事務局	6
8/22	研修委員会	・税務研修会 ・その他	ますだ	10
9/6	総務委員会	・新春講演会 ・全国大会三重大会 ・エンジェルタッチ	伊和希	6
9/10	創立30周年記念 事業準備委員会	・創立30周年記念事業 ・その他	事務局	7
9/13	活性化委員会	・合同ボウリング大会 ・ゴルフコンペ	事務局	4
9/17	役員会	・事業報告 ・合同ボウリング大会 ・合同ソフトボール大会 ・経営勉強会 ・租税教室 ・ゴルフコンペ ・新春講演会 ・創立30周年記念事業 ・その他	名張市武道 交流館	14
10/24	社会貢献委員会	・租税教室勉強会 ・創立30周年記念事業 ・その他	事務局	3
10/30	研修役員会	・創立30周年記念事業 ・租税教室	事務局	3
11/12	創立30周年記念 事業準備委員会	・部会創立30周年記念事業	ハイトピア伊賀	7
11/15	総務委員会	・新春講演会 ・租税教室 ・その他	ハイトピア伊賀	7
11/15	研修役員会	・経営勉強会 ・租税教室 ・その他	ハイトピア伊賀	2
11/19	役員会	・諸報告 ・租税教室 ・租税教室勉強会 ・新春講演会 ・経営勉強会 ・創立30周年記念事業 ・その他	ハイトピア伊賀	20
11/27	拡大委員会	・創立30周年記念事業 ・その他	事務局	11
12/12	社会貢献委員会	・租税教室のための勉強会 ・租税教室の歴史	ハイトピア伊賀	29
12/23	四役会	・青年部会運営について ・30周年と会員拡大について		
1/10	研修委員会	・租税教室 ・経営勉強会 ・エンジェルタッチの活用	ますだ	8
1/14	総務委員会	・新春講演会 ・租税教室 ・来年度の委員構成について	事務局	5
1/16	三役会	・12/23四役会結果報告		5
1/18	活性化委員会	・第二回ゴルフコンペ ・租税教室 ・来年度委員会構成	事務局	6
1/21	役員会	・新春講演会 ・経営勉強会 ・創立30周年記念事業 ・来年度委員会構成及び事業計画について ・その他	ハイトピア伊賀	15
2/10	臨時役員会	・青年部会の運営について ・創立30周年記念事業について ・その他	ハイトピア伊賀	15
2/20	総務委員会	・通常総会 ・その他	リスイタリア料理店	3

開催月日	会議名	議 題	会 場	出席数(名)
2/27	合同委員会	・2019年度事業計画(案)について ・部会員加入勸奨について ・その他	ハイトピア伊賀	15
3/4	幹部会議	・予算、決算 事業計画 役割分担 スケジュール その他	事務局	7
3/17	役員会(中止)	・諸報告 ・2019年度事業報告・仮収支決算報告 ・令和2年度事業計画(案)・収支予算(案) ・月別事業計画について ・2019年度通常総会について ・第12回税金クイズ大会 ・その他		

【令和元年度諸会議並びに諸大会 開催状況(県法連・東海法連・全法連関係)】

下記のとおり諸会議並びに諸大会に出席しました。

開催月日	会議名	議 題	会 場	出席数(名)
6/20	東海法人会連合会青年 部会連絡協議会 第27回定時総会 情報交換会	・定時総会 ・講演会、情報交換会 ・懇談会	ホテルキャッスル プラザ	2
10/3	第36回法人会 全国大会「三重大会」	・津駅にて来場者誘導、案内	サオリーナ	8
11/7 ～ 11/8	第33回法人会全国 青年の集い 「大分大会」	・租税教育活動プレゼンテーション ・部長会ウェルカムパーティー ・部長会サミット ・大会式典 ・記念講演 講師:アン ミカ氏 ・大懇親会 ・物産展 ・租税教育活動パネル展示	iichiko 総合文化センター	9

財産目録(令和2年3月31日現在)

種 類	金 額	摘 要
普 通 預 金	144,897	北伊勢上野信用金庫上野営業部
定 期 預 金	650,281	北伊勢上野信用金庫上野営業部
合 計	795,178	

監査報告

一般社団法人 伊賀法人会青年部会 令和元年度収支決算について監査を実施した結果、
すべて適正であることを認めます。

令和2年4月15日

一般社団法人 伊賀法人会青年部会

監 事 辻 浩希 ㊟

監 事 森 考史 ㊟

令和2年度 事業計画 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1、基本方針

我々青年部会は、税知識の向上・青年経済人としての経営知識を向上し、納税意識を高める活動を展開していきます。

また、勉強会・講習会を通じて部会員のみならず、一般の方々にも広く税知識啓発する活動に努めたいと思います。また、ここ数年多数の部会員に参加して頂いている租税教室を含め、租税教育活動を特に重要な活動と捉え、納税意識を高める活動としていきたいと思ひます。

これらの活動を企画運営する事により、部会員同士で親睦を図り、情報交換を通して見識を広め、自らの資質向上につなげる事により、より一層の会員増強にも積極的に取り組みます。

令和2年度の具体的な事業計画については、次のとおりです。

I 実施事業(継続事業)

【1】税をめぐる諸環境の整備改善等を図るための事業(継1)

1 税知識の普及を目的とする事業(継1・研修相談事業)

(1) 税務研修会

①税務研修会「署長を囲んで」 ②税務勉強会

(2) ホームページ及び広報誌による税情報の発信

①事業等のホームページ並びにフェイスブックでの告知、報告
②本会会報誌「いが日和」への青年部会だよりの掲載

2 納税意識の高揚を目的とする事業(継1・租税教育事業)

(1) 税金クイズ大会 (延期若しくは中止)

(2) 伊賀・税ウォッチング (延期若しくは中止)

(3) 租税教室

3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(継1・税制提言事業)

(1) 法人会全国青年の集い

【2】地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業(継2)

1 地域企業の健全な発展を目的とする事業(継2・経営支援事業)

(1) 新春講演会(経営勉強会)

II その他事業

【1】会員の交流に資するための事業(他2)

1 会員増強事業(他2・会員増強事業)

(1) 情報交換会(事業後の懇談会)

①通常総会 ②役員会 ③各種研修会

2 会員支援事業(他2・会員支援事業)

(1) 施設見学会

(2) スポーツ交流会

①合同ボウリング大会 ②合同ソフトボール大会 ③ゴルフコンペ

(3) 部会員交流会

(4) 部会員拡大事業

2、月別実施事業計画表

開催月	開催日	行事・研修会・担当委員会	開催日	会 議	開催日	県 法 連 会
4月		コロナウィルスの影響により、活動を中止				
5月	5/20	通常総会 総務				
6月		コロナウィルスの影響により、活動を中止				
7月			7/21	役員会 総務委員会 社会貢献委員会		
8月		署長・統括官を囲んで (本会理事会合同) 第21回伊賀・税ウォッチング (延期若しくは中止) 税金クイズ 夏のにぎわいフェスタ (延期若しくは中止)		総務 社会貢献 社会貢献		活性化委員会 研修委員会
9月		合同ボウリング大会 税務研修会	9/15	役員会 総務委員会		
10月		青色申告会 合同ソフトボール大会 部会員交流会		社会貢献委員会		
11月			11/17	総務委員会 社会貢献委員会 役員会	11/6	第34回全国青年の集い 「島根大会」
12月		租税教育に関する事業 県青連役員会		総務委員会		県青連役員会
1月		新春講演会(経営勉強会)	1/19	研修委員会 役員会		
2月				合同委員会		
3月			3/16	役員会		

青年部会 令和2年度 収支予算書 (損益ベース)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度①	前年度②	増減①-②
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業収入	1,745,000	1,501,000	244,000
研修事業収入	0	0	0
会員親睦事業収	920,000	685,000	235,000
総会参加費収入	180,000	150,000	30,000
その他事業参加費収入	740,000	535,000	205,000
経営支援事業収入	0	0	0
税制提言事業収入	825,000	816,000	9,000
本会補助金収入	850,000	850,000	0
負担金収入(青年部会会費)	267,000	255,000	12,000
雑収入	57,601	58,840	-1,239
受取利息収入	1	1,400	-1,399
祝金等収入	30,000	40,000	-10,000
その他収入	27,600	17,440	10,160
事業活動収入計	2,919,601	2,664,840	254,761
2. 事業活動支出			
事業費支出	2,756,950	2,801,173	-44,223
会議費支出	934,600	883,262	51,338
旅費交通費支出	1,045,000	1,203,000	-158,000
講師旅費交通費	8,000	16,000	-8,000
県連会議等旅費交通費	7,000	39,000	-32,000
全国大会旅費交通費	810,000	765,000	45,000
その他旅費交通費	220,000	383,000	-163,000
通信運搬費支出	0	23,240	-23,240
消耗品費支出	0	62,000	-62,000
保険料支出	4,000	6,000	-2,000
諸謝金支出	250,000	167,055	82,945
負担金支出	174,000	334,000	-160,000
参加登録料	144,000	144,000	0
入館料等	30,000	190,000	-160,000
会場費支出	336,350	88,000	248,350
支払手数料支出	10,000	21,986	-11,986
雑支出	3,000	12,630	-9,630
管理費支出	157,548	64,312	93,236
会議費支出	20,500	12,838	7,662
役員会会場諸経費	10,500	10,500	0
その他	10,000	2,338	7,662
旅費交通費支出	13,700	13,700	0
通信運搬費支出	20,000	6,760	13,240
消耗品費支出	70,348	0	70,348
支払手数料支出	33,000	31,014	1,986
事業活動支出計	2,914,498	2,865,485	49,013
事業活動収支差額	5,103	-200,645	205,748
II 投資活動収支の部			
2. 投資活動支出			
青年部会周年行事引当資産取得支出	150,000	140,000	10,000
投資活動支出計	150,000	140,000	10,000
投資活動収支差額	150,000	140,000	10,000
当期収支差額	-144,897	-340,645	195,748
前期繰越収支差額	144,897	340,645	-195,748
次期繰越収支差額	0	0	0

一般社団法人伊賀法人会青年部会運営規程

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この会は、一般社団法人伊賀法人会（以下「本会」という。）青年部会（以下「本部会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 本部会は、事務所を本会事務局に置く。

(目 的)

第3条 本部会は、本会定款に定める目的及び事業に則り、事業活動を積極的に推進するとともに、研修会及び親睦交流等を通じて次代を担う経営者としての資質向上を図ることを目的とする。

(事 業)

第4条 本部会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 本会の行う各種行事への参画及び推進
- (2) 税務及び経営に関する研修会、講演会及び懇談会の開催
- (3) その他、本部会の目的達成に必要な事業

(部会員の資格)

第5条 本部会の部会員は、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 本部会の趣旨に賛同する者
- (2) 本会会員の事業所に勤務する役員または従業員で、原則として1法人1名とする。
- (3) 年齢50歳以下の者

(入会・退会)

第6条 本部会の加入・退会は、所定の書式により届書を部会長に提出する。ただし、加入については役員会の承認を得ることとする。

- 2 部会員の所属する法人が本会を退会した場合には、自動的に部会員の資格を失う。

(役 員)

第7条 本部会に次の役員を置く。

- (1) 理 事 20名以内
- (2) 監 事 3名以内
- 2 理事のうち、1名を部会長、4名以内を副部会長とする。

(役員を選任)

第8条 役員は、部会員の中から選考委員会に於いて選任する。

- 2 部会長・副部会長は、理事の互選により選任する。

(役員職務)

第9条 部会長は部会を代表し、その業務を総括執行する。

- 2 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるときはその業務を代行する。
- 3 監事は、本部会事業及び会計を監査する。

(役員任期)

第10条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 中途において選任された役員任期は前項の規定にかかわらず、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は任期が満了した後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

- 4 役員が任期中に50歳を超えた場合は、その任期が満了するまでその職務を行うものとする。

(直前部会長及び顧問、相談役)

- 第11条 本部会に、直前部会長及び顧問、相談役を置くことができる。
- 2 直前部会長及び顧問、相談役は、役員会の推薦により部会長がこれを委嘱する。
- 3 直前部会長及び顧問、相談役は、本部会の業務運営上の重要な事項について、部会長の諮問に応じ意見を述べるができる。
- 4 直前部会長及び顧問、相談役の任期は2年とし、再任を妨げない。

(委員会)

- 第12条 本部会の事業を推進するため、役員会の決議により委員会を設けることができる。
- 2 委員会には、理事の中から、委員長1名、副委員長若干名を置く。
- 3 委員の委嘱は、部会長が役員会の承認を得て行う。
- 4 委員の任期は第10条の規定を準用する。
- 5 部会長・副部会長は、いずれの委員会にも出席し、意見を述べ助言を与えることができる。

(会議の種類)

- 第13条 会議は、総会(通常総会及び臨時総会)及び役員会とし、部会長がこれを招集する。
- 2 すべての会議の議長は、部会長もしくは部会長の指名した者がこれにあたり、部会長が欠けたときまたは部会長に事故あるときは、副部会長が業務を代行する。

(総会)

- 第14条 通常総会は、毎年1回事業年度終了後3ヶ月以内に開催する。
- 2 臨時総会は、部会長が必要と認めたときに開催する。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所及び目的である事項を記載した書面をもって、開催日の2週間前までに通知しなければならない。

(決議)

- 第15条 総会議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(報告)

- 第16条 部会長は、部会の会議において決議した審議事項のうち重要なものについて、遅滞なく本会会長に報告するものとする。

(負担金)

- 第17条 部会員は、部会の運営に充てるため、毎年度3,000円の負担金を支払うものとし、請求後3ヶ月以内に納入しなければならない。
- 2 事業年度の中途に入会した部会員の当該事業年度の負担金は次のとおりとする。
 - (1) 4月から9月までの入会の場合 負担金年額
 - (2) 10月から3月までの入会の場合 負担金年額の半額
- 3 部会長は、必要に応じて臨時の負担金を徴収できるものとする。

(改廃)

- 第18条 この規程を改廃するときは、本会理事会の承認を得なければならない。

附 則

この規程は、平成25年4月23日から施行する。
この規程は、平成31年1月22日から施行する。
この規程以外の施行に必要な事項は、本会の定款を準用する。

一般社団法人伊賀法人会 青年部会 令和元年度組織図

相談役	道山浩二	川口佳秀	石橋弘彰	保田耕三郎
	辻本弘一	今井康之	菊山賢二	
顧問	木宮康介	山本大介		
直前部会長	伊藤英次			

監事	部会長
森 考史	山森 悟
辻 浩希	

	委員会名	総務委員会	社会貢献委員会	研修委員会	活性化委員会
1	担当副部会長	高北 和司	野口 徹	松原 克明	御法川喜久
2	委員長	上田 功介	上田 晃司	井上量太朗	岩見 諭
3	副委員長	小川健一郎	柘植 博毅	神戸 宏規	杉岡 雪子
4	副委員長	山崎 清志	南 浩二	竹島 義徳	松本 誠太
5	委員	秋本 充寛	井澤 暢也	粟野 仁博	乾 諭
6		新 達也	阿部 晋一	内田 義弘	朝倉 稔
7		井上 隆稔	上田 英郎	大田 浩治	網家 陽子
8		江藤 雅人	梶原 将	岡野 敬一	北田 進也
9		奥田 哲也	北森 徹	片岡 里絵	後藤 祐一
10		亀島 俊文	北森 隆文	神山 幸久	関田 浩登
11		川口 祥央	空森 栄隆	小林 正朋	田中 良典
12		武内 亮道	玉田 英樹	杉田 和宣	谷口 朋之
13		中村 賢史	深山 桂右	多田 博典	玉置 智也
14		西尾 浩司	藤田 朋也	中井 淳也	田村 宜也
15		樋口 信吾	細野 千章	中里 雅紀	辻森 昭二
16		堀川紘一郎	町野 善英	長谷 啓史	中道 教之
17		本城 和寿	松井 大	奈良迫 明	中子 具紀
18		松崎 将司	松原 直哉	西 昭彦	西山 剛
19		村口 直人	南出 政彦	西出 裕貴	古田 純也
20		森川 康寿	向井 由機	林 一志	堀内 修司
21		森下 仁	森川 徹	安田 尚史	前田 学
22		渡辺 健志	森本 充契		村井 洋介
23					山口 一樹
24					山本 真人
25					
担当事業	通常総会 署との関連事業 新春講演会	税金クイズ 伊賀・税ウォッチング 租税教室勉強会	経営勉強会 税務研修会	合同ボウリング大会 部会員交流会	
	租税教室・他部会との交流会・全国青年の集い				

一般社団法人伊賀法人会 青年部会 入会のご案内

青年の持つ企画力・行動力で
企業と地域社会の活性化を目指します

企業にとって、次代を担う後継者の育成は大きな課題です。
法人会では、青年部会を設けて若手経営者が将来に向けて飛躍するための
研修会や多彩な行事を開催しています。
また、地域社会貢献活動においても、その企画力や行動力が会員企業の
連携と発展に大きな役割を果たしており、法人会の活性化にも繋がって
います。

会員企業の50歳までの経営者または従業員の皆様
是非ご加入ください！

●各種委員会に所属していただきます●
委員会 主な役割・担当事業

- 【総務委員会】 総会、税務研修会、新春講演会
- 【研修委員会】 税制改正、経営勉強会
- 【活性化委員会】 部会員交流会、他団体との交流事業など
- 【社会貢献委員会】 伊賀・税ウオッチング、税金クイズ大会

※会費 年額3,000円



一般社団法人 伊賀法人会 青年部会
部長 山森 悟

〒518-0873 伊賀市上野丸之内500 (ハイトピア伊賀3階)
TEL0595-24-5774 FAX0595-24-5796
http://www.igahojin.org/
Eメールアドレス igahojin@e-net.or.jp

青年部会入会申込書

(一社)伊賀法人会青年部会の趣旨に賛同して入会します。

年 月 日

所在地	〒 ()		
法人名	(TEL	FAX)
役職名			
フリガナ氏名	Ⓜ		
連絡	携帯番号		
	携帯メールアドレス		
	パソコンメールアドレス		
生年月日	S. H	年 月 日	日生
趣味、モットー			
希望委員会			
ご入会の紹介者			

(一社)伊賀法人会青年部会長 殿